

第10回 プロに学ぶ!
売れるための
商品パッケージ
企画実習講座

“魅せる” “伝わる” “選ばれる”

基礎知識から効果的な展開手法まで



第10回 プロに学ぶ!
売れるための
商品パッケージ
企画実習講座

「自社のパッケージ力をアップしたい」

「現商品のパッケージを見直していきたいが、
デザインの方向性が決まらない」

「パッケージデザイン案を絞り込む
判断基準や指標を押さえたい」

「社内でイメージなど感覚的な
コンサルがうまくとれない」

「デザイナーと意思疎通を図って、
魅力的なパッケージに上げていきたい」

「...などを、お考えの方にぜひお薦めしたい講座です。」

過去の
受講者の声

すぐに業務で活かせるような内容から、
仕事をする上でのモチベーション向上に
なる講義など、どれも学びの多い時間で
した (食品メーカー/30代女性)

デザインの要素、考えるフロー等、実務
で役立つ知識や考えが詰まっていたと思
いました (化粧品メーカー/30代男性)

受講者同士でのワークショップなど、プレ
ゼンも本格的に出来て勉強になりました。
実際に手を動かしたり、参加型で面白
かったです(生活用品メーカー/20代女性)

開催
日時

2023年
6/6(火)・6/13(火)・6/20(火)
15:00~18:10(最終回のみ18:30) (全3回)

募集
定員

16名 ※代理出席可

受講料

66,000円(税込)
※ODC会員は33,000円(税込)

対象

企業の商品企画・デザイン・
販売促進部門の担当者・管理者



会場
大阪デザインセンター セミナールーム
船場センタービル2号館1階北通り
大阪メトロ中央線「堺筋本町駅」東改札すぐ
大阪市中央区船場中央1-3-2-101

お問合せ
ODC 一般財団法人 大阪デザインセンター
osaka design center TEL: 06-6265-2260
Email: odc@osakadc.jp

申込方法

当センターWebサイト
<https://www.osakadc.jp>
お申込み受付後、請求書を発行いたします。



新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のご案内

参加者の皆様に安心して受講いただけるように、受講者同士の間隔や空調・消毒、実習スタイルなど十分な対応策を行います。

2023年
6/6(火)・6/13(火)・6/20(火)
15:00~18:10(最終回のみ18:30まで) (全3回)

会場 大阪デザインセンター セミナールーム(堺筋本町)
主催 一般財団法人 大阪デザインセンター <https://www.osakadc.jp>

第10回 プロに学ぶ!
売れるための
商品パッケージ
企画実習講座

“魅せる” “伝わる” “選ばれる”

基礎知識から効果的な展開手法まで

コミュニケーションのとれるパッケージとは？

「とにかく商品が売れるパッケージデザインにしたい」という思いを皆様お持ちだと思いますが、単に色やカタチを良くして売れるものなのでしょうか？

売れる・売れないの分かれ道はどこにあるのでしょうか？

新型コロナによる生活様式の変化は、人々の消費マインドを大きく変え、また SDGs を意識した社会的役割のメッセージ訴求や体験もますます重要視されています。こうした時代のニーズを捉えながら、新しい切り口やアイデアを創り出し、どのように表現・訴求していくべきでしょうか？

それは“デザイン”を差別化のためのスタイリングだけではなく、パッケージを通したコミュニケーションと捉え、商品開発に欠かさない戦略的なツールとして企画することが大きなポイントです。

作り手の“伝える”目線だけでなく、生活者の顧客目線や価値観を十分に考慮し、商品を買っていただくための“伝わる”仕掛けが必須です。

その企画するプロセスや考え方をきちんと理解し、お客様の心に届くパッケージのあるべき姿を考えるために、基礎知識から効果的に展開できる手法、デザインに取り組む留意点などを体感的に修得していただく講座です。

本講座では、長年にわたり、多種多様な企業の商品パッケージ企画に向き合ってきた実務経験豊富なプロのデザイナーを講師に、基礎知識から効果的に展開できる手法、デザインに取り組む留意点などをグループワークも交え、体感的に修得していただく講座です。

プログラム & 講師プロフィール

1

6/6 (火)

15:00~16:30

パッケージデザイン概論
& プロセス

ワークショップ

パッケージを生み出すというコト

16:40~18:10

マーケティングの視点から
混迷の時代のパッケージ
顧客心理に光を照らそう!

ワークショップ

お客様目線でパッケージを評価してみよう



三河内 英樹 株式会社インガアソシエイツ 常務取締役
Hideki MIKOUCHI
パッケージデザイナー。1973年山口県生まれ。1997年大阪芸術大学デザイン学科グラフィックデザインコース卒業。同年株式会社インガアソシエイツに入社。入社当初はDVDなどのデジタル記録メディア、近年は主に食品関係のパッケージデザインを手がけ現在に至る。公益社団法人日本パッケージデザイン協会 会員。



坂元 雄二 株式会社スタッフワーク 代表取締役
Yuji SAKAMOTO
デザインプロデューサー。鹿児島県生まれ。早稲田大学卒業後、大手食品メーカーで営業・マーケティング・商品開発に従事したのち、広告プロダクション・株式会社スタッフワークを設立。パッケージやセールスプロモーション広告等のデザインプロデューサーを、顧客視点で続けている。大阪府6次産業化プランナー。全国の商工会や企業・団体で、デザインやマーケティングに関するセミナー等の講師歴多数。

2

6/13 (火)

15:00~16:30

SDGsを取り入れた
パッケージデザインの作り方

ワークショップ

社会性や多様性を意識した商品企画

16:40~18:10

売れ続ける“愛され”パッケージの
現場から伝えたいこと

ワークショップ

“コミュニケーションの最適化”で魅せる
パッケージづくり



三原 美奈子 三原美奈子デザイン 代表
Minako MIHARA
奈良市出身。京都精華大学美術学部デザイン学科VCD専攻卒業後、デザイン事務所を経て2010年三原美奈子デザインを設立。各種食品・コスメなどのパッケージデザインを数多く手掛ける一方、展覧会や講演・ワークショップでパッケージを一般に広める活動も積極的にしている。パッケージデザイナー集団・パケクソン主宰。大阪パッケージアカデミー講師。公益社団法人日本パッケージデザイン協会 理事。

3

6/20 (火)

15:00~16:30

女性目線でわかりやすく伝える
パッケージの技術

ワークショップ

キャッチコピーを含めたラフ案をつくる

16:40~18:10

パッケージデザイン
買ってもらえる仕掛け

かっこいいパッケージデザイン
発注の仕方

ワークショップ

チームで行う企画書作成&プレゼンテーション



大力 千津子 株式会社インガアソシエイツ 代表取締役社長
Chizuko DAIRIKI
パッケージデザイナー。1987年に株式会社インガアソシエイツ入社。2013年日本パッケージデザイン大賞 電気機器・関連商品部門金賞受賞。
化粧品や下着、家庭用品など女性のための商品に長年関わり、生活者としての感覚を大切に、メーカーの思いをわかりやすく伝えることをモットーにデザインしている。公益社団法人日本パッケージデザイン協会 会員。



松尾 政明 株式会社サンデザインアソシエーツ 代表取締役社長
Masaaki MATSUO
パッケージプロデューサー。1965年兵庫県生まれ。1985年大阪芸術大学デザイン学科入学、マーケティング専攻。1989年ナウシテムデザインに入社。洋菓子を中心としたパッケージデザインに携わる。1991年株式会社サンデザインアソシエーツに入社。一般食品、菓子、酒類等の食品関連のパッケージデザインや商品企画を中心に、日用雑貨、化粧品など非食品も手がける。公益社団法人日本パッケージデザイン協会 理事。